

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 山本建設工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		■エコアクション21を取得している。 ■産廃・リサイクル等の区分けを適切に把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		■エコアクション21を取得している。 ■オフィス・各事業所でLEDの使用を徹底している。 ■オフィス及に太陽光パネルを設置し、節電に取り組んでいる。							7.3							13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		■エコアクション21を取得している。 ■オフィス及に太陽光パネルを設置し、節電に取り組んでいる。 ■冷房28℃・暖房20℃に設定している。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		■環境に配慮した材料・表面コーティングを積極的に利用し、生物多様性の保全に努めている。 ■従業員の活動において、紙・廃プラ・レジ袋などの使用削減に努めている。 ■業務上排出される廃油・産廃等を100%専門業者での廃棄を行っている。						6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		■ペーパーレス化、裏紙の積極利用を促進している。 ■再生用紙の利用を推進している。 ■環境に配慮した材料・製品・サービスの提供を通じて、生物多様性保全に努めている。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		■「節水」や「汚水等の適切な処理」等の張り紙を行い、従業員一同で取り組んでいる。 ■オフィス・環境船(作業船)にエコ泡沫や節約コマ等を設置して、節水を行っている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		■エコアクション21を取得している。 ■再生用紙利用を推進している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		■不要な食品の過剰購入を行っていない。		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		■地域の清掃・環境整備・緑化活動に積極参加している。												11.6 11.7			13.1 13.3	15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		■オフィスへ太陽光パネルを設置し、節電に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		■WWF(世界自然保護基金)へ募金している。							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13	15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		■年に一回地域へ桜の木を植林している。							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13	15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		■プラスチックの使用削減や業務上環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。 ■海洋環境に配慮し汚染物質は専門業者にて処理を行っている。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		■従業員へ公共交通機関での通勤を推奨している。										9.4		11.2			13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 山本建設工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		■業務で使用する製品・サービス使用時に想定されるリスクの予測し対策(KY活動)を実施している。 ■提供するサービスの質を確保するため、安全管理を行う担当を選任して社内規定を設けて管理している。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		■事務所や業務上で利用する動線で、段差をなくすように環境整備を行っています。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	■地域の生産者と積極的に取引を行い、県産製品の優先的利用を促進し、地産地消を推進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	■事務所・自社設備の天井や床、壁等の内装や外壁等に県産材を積極的に使用している。 ※【予定】令和4年5月までに事務所を改装する。							7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	■缶・ペットボトルなどの再利用資源を収集し、リサイクル業者で処理をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		■災害復旧等の地域の活動には優先して参画するようしている。 ■地球規模又は地域が抱える課題解決のため、寄附や活動への参加を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		■定期的に避難訓練を行っている。 ■事業所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ■地域のハザードマップを作成し従業員へ配布する。 ※【予定】令和4年3月までに配布完了。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	■地域事業者として、社会的な存在を認識し、その責任を果たし、地域の利益を追求することに努めている。 ■消防団協力事業所に加入している。 ■自社を避難所として開放している。 ■地域の消防団の加入を行っている。 ■会社及び環境船(作業船)のすべて施設にAED(自動体外式除細動器)を設置している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	■SDGsの外部コンサル企業と連携し従業員に対し、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 ■社内ではSDGsに関する研修を実施し、役員にSDGsへの意識が浸透するよう研修を行う。 ※【予定】令和4年3月までに実施する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	■高校生や大学生のインターンシップの希望があれば積極的に受け入れを行っている。				4						8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	■地域の学校へ積極的に求人を出し雇用を促進している。				4.4						8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。